

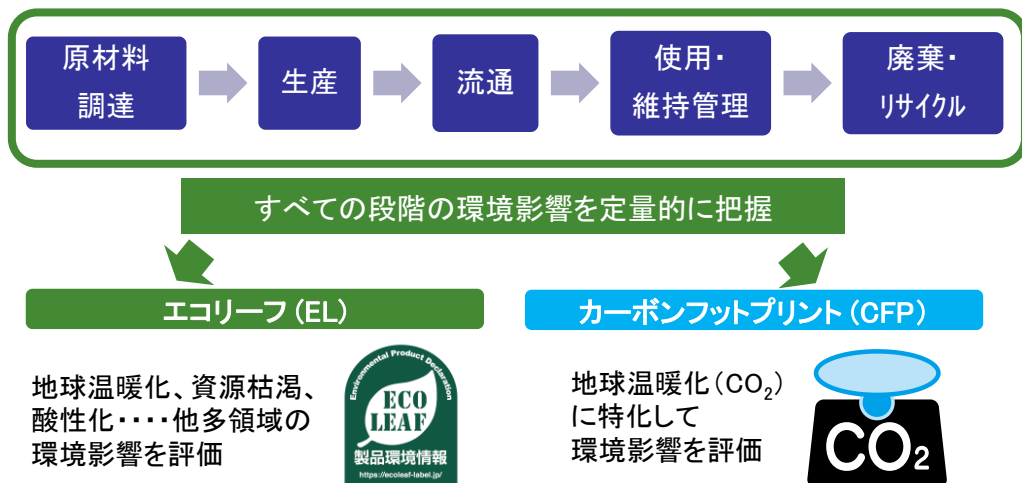
PCR-WG 募集に関するご連絡

<製品分類名：筐体>

SuMPO環境ラベルプログラムでは、「筐体」に関するPCR(製品カテゴリールール)を改定することとなりましたので、PCRワーキンググループの募集を行います。

・SuMPO環境ラベルプログラムとは？

ライフサイクルアセスメントの手法を活用し、対象とする製品・サービスを生み出す資源の採掘から素材製造、生産だけでなく、製品の使用・廃棄段階まで、ライフサイクル全体(ゆりかごから墓場まで[from the cradle to the grave])を考慮し、資源消費量や排出物量を計量するとともに、その環境への影響を評価し、第三者検証を受け、情報開示を行います。地球温暖化のみの開示を行うカーボンフットプリント、温暖化の他に資源枯渇、酸性化などの複数の環境影響評価を行うエコリーフの2つの宣言として情報開示を行うことが可能です。



エコリーフ環境ラベルプログラムは、
ISO14025
ISO/TS14067
ISO14040
ISO14044
に準拠した情報開示を行っています。

・PCR(製品カテゴリールール)とは？

製品カテゴリールール(PCR [Product Category Rule])とは、エコリーフ環境ラベルを企業間で公平に作成するために製品分類ごとに作成するルールのことです。

このPCRにおいて、右の5つを定めています。

- ①製品および製品に含まれる部品等の対象範囲
- ②データ収集に関する要件および範囲
- ③適用するアロケーション、カットオフ等のLCA計算上の諸条件
- ④適用する原単位、特性化係数の特定
- ⑤公開項目の特定および表示方法の設定

・PCR-WG募集のご連絡

PCR認定規程に基づき、下記のPCRワーキンググループのメンバーを募集しております。参加を希望される方は、下記の連絡先まで、件名を「筐体WG応募」として氏名・所属をご連絡ください。

「筐体」製品概要:

「筐体」とは、鉄鋼やステンレス等を主原料として、制御装置(演算装置等の電気機器)等を内部に収める箱を指す。機械や設備等の制御装置を内包するため、防火性、防錆性、耐震性、耐圧性の特徴をもつ。

- ・参加頂きたい方 : 原則として各社様ごとにLCA及び製品に関する知見をお持ちの方。
(LCA担当者1人、製品ご担当者様1人の計2人など)
- ・作業負荷 : 約3ヶ月の期間で、最大4時間の会議を4回程度を目安とします。
- ・コスト負担 : 参加費などはございませんが、開催地までの往復交通費はご負担お願いいたします。
- ・開催予定地 : オンライン会議等
- ・コンサル : PCR作成に関して必要な場合、別途PCR作成に関するコンサルもご紹介可能です。
コンサル料金に関しては下記の連絡先までお問合せ下さい。

一般社団法人サステナブル経営推進機構 SuMPO環境ラベルプログラム事務局
E-mail : ecoleaf@sumpo.or.jp Tel : 03(5209)7712 Fax : 03(6687)7360
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目2番1号 (三井住友銀行神田駅前ビル6階)

募集期限:2021年4月 19日(火)まで